

いまよりの風

令和3年(2021年)6月15日発行

学校通信 第77号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



「自分ができることをする」ということ

校長 進藤 仁

今年は、寒暖差が著しく衣服の調整が難しい日々が続いています。それでも青空が広がった日は、山並の緑と帯状の残雪のコントラストが美しく、夏色の風景に移り変わる季節を迎えたと感じています。

5月16日(日)、新型コロナウイルス感染症による3回目の緊急事態宣言が北海道に発令されました。翌日は2学年の現場実習初日でした。学習の変更を余儀なくされましたが、生徒たちは気持ちを切り替えて校内実習に打ち込んでいました。校外実習は、時期を検討し再チャレンジです。このように、今年度の教育活動は、昨年の経験を踏まえ、中止という選択ではなく、生徒の安全を守りながら計画した教育活動を推進することを前提としています。まさに「with コロナ」の実践が大切になります。

話は変わりますが、昨年6月、1回目の緊急事態宣言が解除された頃、「ペスト」という小説が世界的なベストセラーになっていると、ある雑誌に書かれていました。本の内容が現在のコロナ過と多くの共通点があることで再注目されたとのこと。私も購読しました。文章は難解な言葉や比喩な表現も多く、正直、私には難しかったです。しかし、感染症と向き合い生活する上で大切なことが書かれていました。それは、本書の語り手が語る一文に、グランという保健隊の事務担当の男性が、「いつもささやかな仕事で役に立ちたいと望んでいる」と書かれています。それは、どんなに小さなことでも「自分ができることをする」ということに「希望がある」と言い表しているそうです。(参照～文芸春秋：令和2年6月1日発行：『カミュ「ペスト」は教えてくれる』学習院大学文学部教授：中条省平氏)。今の状況で言うと、「いつも手を洗う」「なるべく人と会わない」などに置き換えることができると中条氏は述べています。このように本書は、感染症とのたたかいでは「自分ができること、その小さな努力の積み重ねが大切である」と教えてくれています。昨年、この本を読んだ後に、「生徒たちに本の紹介と、自分ができる小さな努力の積み重ね、その大切さを伝えたい」と考えていました。しかし、タイミングがつかめず、まだ話していません。いや、むしろ、私の付け焼き刃の知識を提供しなくても、生徒たちはしっかりと「自分ができる」小さな努力を一年以上も続けています。

話は、今年度の教育活動の推進に戻りますが、中止ではなく、まずは計画した学習を進めたいと考える理由は、このような生徒たちの小さな努力を無駄にしないという先生方の思いが後押ししています。もちろん、意気込みだけでは推進できません。「with コロナ」の視点で、生徒・教職員全員で知恵を出し合い対策を整え取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様、これからも、本校の教育活動にご理解とご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

現場実習から校内実習でも、収穫あり！

2学年では、5月17日から9日間の予定で企業へ出向いての現場実習がスタートする予定でしたが、16日の緊急事態宣言の発出により1日のみの実習となってしまいました。

1日だけでも校外で実習ができたことで、生徒たちの中には、社会に出るにあたって必要なことの「気付き」があったようです。



校内整備班：体育館清掃



事務処理班：蔵書の点検



農業班：たまねぎの植付

Aコープ販売

5月12日（水）に3年農業科7名はAコープにて草花販売実習を行いました。今年は、ナデシコ、キンギョソウ、インパチェンスなどの17種類、500鉢以上の草花苗を販売しました。コロナ禍の中にもかかわらず御来場いただいた町民の皆様ありがとうございました。また、生徒への励ましの言葉などもいただき、深く感謝いたします。今回の販売実習を励みにこれからも生產品製作に取り組んでいきたいと思ひます。

今後も、12月の学校祭などで生產品の販売を行う予定です。町民の皆様には丹精込めて作りました製品を購入していただけたらと思ひます。



7月の行事予定

日 時	予 定
5日(月)	・IMAYOU 週間(～9日)
13日(火)	・3年生ハローワーク研修
14日(水)	・ピリカアウトドア
17日(土)	・北海道みんなの日(道みんなの日)
27日(火)	・大掃除
28日(水)	・1学期終業式
29日(木)	・夏季休業(～8月22日(日))

こども そうごんしえん
子ども相談支援センター
そうごんしえん
相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
- ・ 学校に行きたいのに行けない...
- ・ 誰かに聞いてほしい...

そんな時に、相談できる窓口が
あります。

電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

